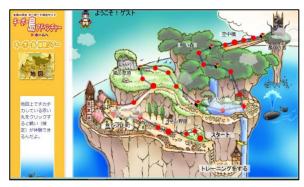
## ICT 通信



青梅市立第六小学校研究部 発行者 研究部 竹原弘樹 発行日 令和 3 年5月24日(月)

## ICTタイムを始めています。

3年生から6年生は、金曜日の朝学習でタブレットを活用した「ICT タイム」の取り組みを開始しています。 4年生以上は、「キーボー島アドベンチャー」を活用した練習を進めています。一番進んでいる児童は、4級まで合格しました。また3年生は、「ICT タイム」に第6号に掲載した「漢字の名人」「計算の名人」というサービスを活用しています。今後、低学年でも効果的な活用ができるようにしていきます。





↑キーボー島タイピングはゲーム形式で進級していくものです。子供たちも意欲的に取り組んでいます。





↑全ステージをクリアすると、名誉島民証を発行します。

↑全国ランキングにも対応しています。

一方で、課題も明らかになりました。4 学級の児童(計 58 名)が同時に接続すると、多少の遅延が発生することが分かりました。

「30 秒~ | 分程度待つと画面が表示される」

「ページの再読み込みを2、3回繰り返すと画面が表示される」

全校での同時活用を考えると回線速度の向上が必要となります。